

第3回

挿し木のみまわり会

京都市立芸大キャンパス内の雑草を学ぶ

今年度も、武田薬品 京都薬用植物園のご協力により、すでに地植えをした挿し木(アジサイ・バラ・クチナシ)の成長の様子の確認に加え、京都市立芸大のキャンパス内に生きているいくつかの雑草の特色や効用についてのお話をさせていただきます。

日時 2026年7月27日(月)
13時30分~15時00分

※小雨決行(荒天時は、屋内にて事前に撮影した木々の写真を用いて開催します)

集合 うるおい館(京都市下京いきいき市民活動センター)
南西角 花壇前 〒600-8207 京都市下京区上之町38

参加費 無料 ※事前のお申し込みは不要です。

・当日は、うるおい館1階の花壇に地植えをしたアジサイ、京都市立芸大キャンパス内に地植えをしたバラ、クチナシとその周辺を徒歩でまわります(すべて数分圏内)

・暑い時期の屋外イベントです。
水分補給など、熱中症対策をお願いします。



関連イベント アートと福祉をめぐる問いの時間 -「文化的処方」ってなんだろう?-

福祉の現場にアートが関わることで、何がひらかれ、どのような問いが生まれるのか?総合福祉施設のぞみの園 施設長の出口むつみさんの疑問を起点に、建築家・東京藝術大学准教授の安部良さんとともに、「文化的処方」という考え方や事例を通して、制度的福祉と専門的芸術の垣根を越える可能性を探ります。

日時 2026年7月27日(月) 18時00分~19時30分

会場 CAFE アミー (〒600-8206 京都市下京区下之町1-1)

参加費 無料 定員 25名

※事前申込制【お問い合わせ】のメールか電話にてご予約ください

登壇者



安部 良
建築家 /
Architects Atelier Ryo Abe 代表
東京藝術大学・美術学部建築科 准教授



出口むつみ
社会福祉法人カトリック京都司教区カリタス会
総合福祉施設 のぞみの園 総合施設長 /
京都市東九条地域包括支援センター センター長

主催 崇仁すくすくセンター実行委員会 共催 崇仁デイサービスうるおい / 京都市下京・東部地域包括支援センター / 東京藝術大学 共生社会をつくるアートコミュニケーション共創拠点

主催 崇仁すくすくセンター実行委員会
共催 崇仁デイサービスうるおい / 京都市下京・東部地域包括支援センター
東京藝術大学 共生社会をつくるアートコミュニケーション共創拠点
協力 武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園 / 京芸高瀬川保勝会

崇仁すくすくセンター実行委員会

お問い合わせ contact@sukusukucentre.org
075-342-2668 崇仁デイサービスうるおい (10:00-17:00 / 日曜休み)

崇仁すくすくセンターとは

新たなまちづくりが進み大きく変化する崇仁地域にて、まちと共に命を育んできた樹木を挿し木として残し、その成長を様々な方々と見守っていくことで、土地の記憶や人の繋がりを継承していくことを目指したプロジェクトです。

ホームページ▶ <https://sukusukucentre.org/>

